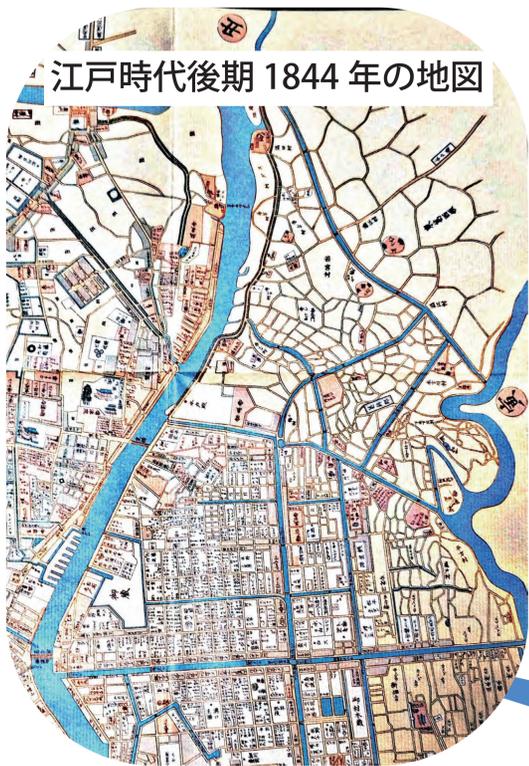


新発見！すみだ河川図鑑

グループ4
墨田区と川

片桐 道子
豊田 真幸
正木 健
吉川 泰一
仁木 竣平



①旧綾瀬川

墨田区の最北端で荒川から隅田川に流れる長さ450mの短い旧綾瀬川。大正時代1924年に荒川が掘られた時に切り離されました。東武線の堀切駅から歩道橋で川を渡ると墨田区です。橋から隅田水門を眺めることができます。



②荒川

荒川放水路として現在の形になったのは1924年頃。河川敷が広いのでサッカー場や野球場があり、ランニングも楽しめるスポーツの憩いの場です。水辺の自然も感じられます。



③旧中川

1924年頃の荒川整備により現在の形になりました。河津桜を始めとした桜やカルガモ等の動植物で季節を感じ癒されます。S字の様な曲がりくねった形で、ランニングや散歩をすると、景色が変わるのを楽しめます。



④横十間川

墨田区と江東区の境界を流れる運河で江戸時代に舟運として整備された。周囲には高い建物がなく河川沿いもしっかり整備され日当たりがよくとても気持ちがいい川。散歩ランニングはもちろんのこと実はボラやハゼが釣れる釣りスポットで天気の良い日は釣り人で賑わっています。



⑤大横川

1657年頃に掘られた川で、現在の公園の形になったのは1993年。水量が少ないので子どもでも遊びやすく、家族の憩いの場になります。釣り堀等に鳥が来て、人工の中にも自然を感じられます。



⑧隅田川

江戸初期1629年に荒川を入間川に付け替えられ現在の隅田川となりました。吾妻橋周辺より下流は大川（おおかわ）とも呼ばれていました。春の桜、夏の花火、秋の紅葉など四季を楽しめます。それぞれデザインが異なる隅田川に架かる橋巡りもおおすすめです。



⑦北十間川

スカイツリーの下を東西に流れる北十間川1663年に掘られた人口の川です。川幅18mは、墨田区を流れる一番狭い川。新日本フィルハーモニー交響楽団の船上コンサートが行われたこともあります。



⑥豎川

川全体が首都高に覆われており比較的暗くてどんよりした川になっております。しかし、そんな高架下ならではの特性を生かし、暗渠部分は雨天でも利用できる公園として整備されており、毎年延べ4万人を集める錦糸町河内音頭大盆踊りなどのイベント会場となっており、実は明るく賑わっている川になっております。



遊ぶなら？走るなら？シールを貼って教えてね

①旧綾瀬川

②荒川

③旧中川

④横十間川

⑤大横川

⑥豎川

⑦北十間川

⑧隅田川